

福祉ニュース

絆～加茂

発行・編集

社会福祉法人

川西市社会福祉協議会

加茂小地区福祉委員会

委員長 藤田 喜志夫

2017新春のお祝い申し上げます



地域の皆様、新年あけましておめでとうございます。

穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃は福祉活動に積極的にご参加を頂くと共にご支援ご協力賜り厚く御礼申し上げます。

私達の福祉目標は『「絆」から生まれる！心豊かな加茂』を掲げ、人と人との繋がり、ふれあいを大切に「絆」を深める活動を推進しています。

近年、人や社会のつながりが希薄化していると言われていきます。一人暮らしの増加や核家族化が進み、老々介護も増加すると予想されています。

加茂小地区の高齢者の現状を見ますと（※表1）なります。

「絆」生れる！ 心豊かなまち加茂

「認知症予防と地域活動」

加茂小地区福祉委員会

委員長 藤田 喜志夫

この様な現状から最近徘徊SOSも増加しています。認知症予防と進行を抑える暮らし方ポイント4項目（※表2）をかえりみますと人との接点を持ち、刺激を与えることが大切と考えられます。

現在地域では認知症に強い脳を作るため「脳活サークル」が発足し、予防事業として実践中です。

仲間と一緒に体験し仲良く、元気で明るく楽しいグループ活動を展開中です。継続は力なりと言われますが、長く続けて習慣にしていくことが重要です。

最後になりましたが、これからも温かいご支援、ご協力賜りますようお願い申し上げますと共に皆さまのますますのご活躍とご健康、ご多幸を祈念申し上げます。新年のご挨拶と致します。

※表1

平成27年12月データ

総人口	65歳以上	要支援・要介護認定者	認知症状のある人
11,220人	3,339人	658人 (19.8%)	387人 (11.6%)

※表2 川西市医師会神経内科専門医解説

1. 人と接する機会を増やす。接点を持つ	2. 生きがい【趣味】や楽しみを持つ
3. グループでは本人に役割を持ってもらう	4. 生活習慣を改善する。食生活・運動・睡眠等



酉
2017



安全・安心な住み良い街づくりを 「絆」で深めましょう



加茂小学校区コミュニティ推進協議会 会長 白崎 邦男

新年あけましておめでとございませす。
初春を迎え地域の皆々様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

昨年は、加茂小コミュニティの諸事業に對しまして、ご理解とご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

特に、設立二十周年の節目を迎えた式典行事の後、加茂まつりとしてカフェ「憩い」の出店を頂き有難うございました。まつり全体としても盛会の内に終えることが出来ました。

平成 28 年度は、カフェ「憩い」を立ち上げ、2ヶ所で毎週水曜日を開かれており、予想以上の成果を出されていると聞いております。又ひろばサロン・相談会 4ヶ所で毎月 1 回開催されており、「継続は力なり」と参加者の要望を踏まえて、継続しておられます。これから更に少子高齢化が進行中で、認知症等の予防対策が課題となっております。

地域住民の声を、限りある資源を最大限に生かし、各自治会と相まって地域の更なる発展されますようご祈念申し上げ、年頭の挨拶と致します。

世代間交流『さつま芋づくり』苦勞談話 副委員長 大田 正

皆で楽しいさつま芋づくり！

四月になると苗を植える前のうね作りに始まり、植えた後、根付くまでの朝・夕の水やり、草引きつる上げ等、収穫までの間、手抜きはできません。周りの自然をかんじながら土に触れる心が穏やかになってくる。地域の力で勇気の一步前に出て進み、そして出会いを楽しんだらどうかな。

収穫した時の素敵な笑顔、帰って料理して食べた芋の味はいかがでしたか。

畑を貸して下さった今井さんには感謝申し上げます。



加茂フラワ会&地区福祉委員会交流会(20名)

めんたいパークでは、神戸三田工場を見学することが出来、昼食には特大のめんたいおにぎりを頂き大満足、つついお土産も買いました。

又、キリンビール工場では、案内嬢が簡単な手話を使い案内され、嬉しく思いました。ビール・ジュースも美味しく頂き、ご機嫌で帰途につくことが出来ました。加茂フラワ会の皆さまとの親睦を深めることが出来、とても有意義な一日でした。



平成28年10月8日キリンビール神戸工場

カフェ「憩い」半年経過、皆さまのご支援により順調です。

加茂小地区にお住いの住民が立ち寄れる居場所づくりとしてカフェ「憩い」が昨年5月加茂会館・南花屋敷中央会館の2ヶ所にオープンしました。スタッフも多数応募頂きました。3人1組で対応しています。メニューも珈琲・紅茶・ジュース、夏はアイスコーヒー、冬は熱いココアと何れも一杯百円で営んでいます。

加茂会館では、徐々にご利用頂ける様になってきていますがお客様が少ない時は折り紙教室・昔話を聞かせてもらう事もあります。布や毛糸を使って小物を制作しているグループ等があります。

南花屋敷中央会館では現在、平均30名の方々が談笑を中心に行われています。今後どのように展開して行くのか楽しみです。

又和室に於いて、高齢者の方々に配慮して車両競技公益資金記念財団の助成金によりオットマンを18台購入いたしました。楽になり、多くの皆様から感謝を頂いています。



かるがも 子育て支援の楽しみ



「かるがも」では保健師さん、子育ての先輩ボランティアがお待ちし、毎月第1水曜日の10時から11時30分の間加茂ふれあい会館で親子遊び、親子体操。身長・体重測定赤ちゃんマッサージ等を行っています。

キャラバンメイ 地域活動紹介



▲認知症サポーターの証「オレンジリング」

私達加茂小地区キャラバンメイとは、地域内外で認知症サポーター養成講座を開き、一人でも多くの方に認知症について正しく理解して頂き、認知症の方や家族の方達を見守り、支援をさせて頂く活動をしています。

他にも認知症高齢者行方不明の連絡を受け、SOSネットワークに従って、無理のない範囲で捜索活動にも参加しています。

又必要に応じて連絡会議を開き、情報の共有を図っています。

対象は生後4ヶ月から12ヶ月とお母さん・お父さんとなっています。子育て中の皆さんが、お母さん同士の交流を深めながらみんなで楽しく話すなど有意義な一時を過ごされれます。どうぞ気軽に遊びに来てください。

平成28年12月1日全国民生委員児童委員一斉改選行われる。

(任期 H28. 12. 1～H31. 11. 30)

川西市南民生委員児童委員協議会加茂小校区に於いても一斉改選されました。

皆さまの身近な相談員、お住いの地域担当民生委員児童委員を紹介させていただきます。

尚、主任児童委員は加茂小学校区に於いて1名 大田 博子

(敬称略)

NO	氏名	担当地域	NO	氏名	担当地域
1	尾野上 一夫	南花屋敷1丁目1～5	11	選任中	加茂1丁目1～6
2	佐渡 加須子	南花屋敷1丁目6～13	12	三浦 幸子	加茂1丁目7～9・13・14
3	溝口 義徳	南花屋敷2丁目1～8	13	橋本 弘子	加茂1丁目10～12
4	山中 邦雄	南花屋敷2丁目9～13	14	上田 修	加茂1丁目15～21, 5丁目
5	坂田 一夫	南花屋敷3丁目1～4・6・7	15	坂本 小枝子	加茂2丁目1～9
6	新田 容子	南花屋敷3丁目14～19	16	森田 淑子	加茂2丁目10～20
7	土井 初代	南花屋敷3丁目5・8～13	17	柏村 啓子	加茂3丁目1～5
8	川口 マヤ子	南花屋敷4丁目1～6 7の一部, 8～9, 10の一部	18	中田 茂夫	加茂3丁目6～15
9	前田 晴美	南花屋敷4丁目7の一部 10の一部, 11～15	19	山内 トシ子	加茂4丁目8(加茂桃源団地)
10	山根 由美子	南花屋敷4丁目16～27	20	大野 恵	加茂4丁目(加茂桃源団地を除く)

「川西市社会福祉協議会の会員会費とは！」川西市社会福祉協議会 北村俊雄

社協会員会費は、一人でも多くの皆さまに、物心両面にわたって福祉コミュニティの実現に向けた活動へ参加、協力をしていただき、川西市の地域福祉活動をより一層推進することを目的に実施しています。

皆さまのご協力による会員会費は、14地区福祉委員会へ60%を配分し、地域の特性に合

わせたまちづくりの貴重な活動財源として、残りの40%は、市社協が行う地域福祉事業推進のために、大きな役割を果たしています。「地域のために何か役立ちたい！」という皆さま！社協会員になって地域福祉活動の応援団として引き続きご支援、ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

ひょうご県民ボランティア活動賞



ひょうご県民ボランティア活動賞の受賞、まことにめでとうございます。今回の受賞は皆さまの20年にわたる地道な活動が高く評価された結果だと思えます。現在も世代間交流や施設支援を中心に活動されている姿は大変心強く感じます。

今後、皆さまがますますご活躍され、加茂小地区の発展がなされますようご祈念申し上げます。

川西市ボランティア活動センター

上田 勉